

## 船舶事故等調査報告書

平成25年7月25日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012函第27号
事故等種類	乗揚
発生日時	平成24年6月19日 12時45分ごろ
発生場所	北海道稚内市宗谷岬西方沖 宗谷岬灯台から真方位264° 1.95海里付近 (概位 北緯45°31.1′ 東経141°53.4′)
事故等調査の経過	平成24年6月20日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	貨物船 <sup>セピア</sup> SEPIA（カンボジア王国籍）、201トン
船舶番号、船舶所有者等	8973643（IMO番号）、MIBOR CO.,LTD.
乗組員等に関する情報	船長（ロシア連邦籍）、免状不詳
死傷者等	なし
損傷	船底部に擦過傷等
事故等の経過	本船は、船長ほか12人が乗り組み、船首約2.0m、船尾約2.2mの喫水で北海道紋別市紋別港から稚内市稚内港に向け、約10ノットの対地速力で宗谷岬西方沖を自動操舵によって西進中、操舵装置が故障し、平成24年6月19日12時45分ごろ左転して浅所に乗り揚げた。 本船は、乗揚後、乗組員が舵機室を調査したところ、舵取り機に付属の油圧用ゴムホースが外れていることが判明し、乗組員によって同ホースが復旧された。 本船は、タグボートに引き下ろされ、自動操舵で異常なく航行し、稚内港に入港した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東、風力 1、視界 良好 海象：波高 約1m
分析	
乗組員等の関与	不明
船体・機関等の関与	あり
気象・海象の関与	なし
判明した事項の解析	本船は、宗谷岬西方沖を自動操舵で西進中、操舵装置が故障したことから、左転して浅所に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、宗谷岬西方沖を西進中、操舵装置が故障したため、左転して浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。

<b>参考</b>	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 舵取り機の日常点検を行うこと。</li></ul>
-----------	--